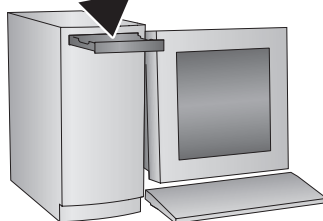
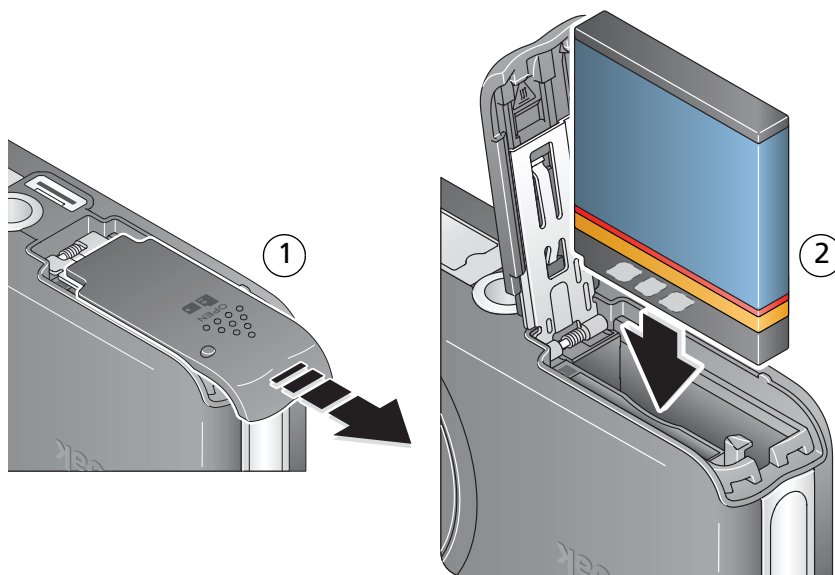
1 ソフトウェアのインストール

重要： ケーブルを接続する前に、カメラに付属のソフトウェアをインストールする必要があります。画面の指示に従います。

ソフトウェアの
インストールが完了したら、
この『はじめに』ガイドに
戻ってください。

2 KLIC-7003 電池の装着

3 電池の充電

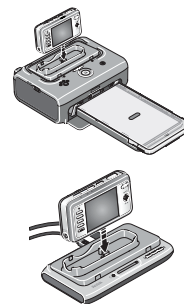
5V AC アダプター （カメラに付属しています）	Kodak EasyShare フォトフレームドック 2 （別売の場合があります）	Kodak EasyShare カメラドック、または プリンタードック経由 （別売の場合があります）
充電中は充電ライトが点滅します。3 つのライトがすべて点灯すると完了します（約 2 時間）。		

パッケージの内容については、製品パッケージでご確認ください。

ドックを使用するには、ドックに付属の『はじめに』ガイドを参照してください。

ドックの互換性については www.kodak.com/go/dockcompatibility を参照してください。

詳しくは www.kodak.com/go/v803accessories または
www.kodak.com/go/v1003accessories でご確認ください。

❹ カメラの電源をオンにする

❺ 言語と日付／時刻の設定

言語：

① ▲/▼ を押して変更します。

② OK　を押して確定します。

日付／時刻：

① 指示に従って OK ボタンを押します。

② ▲/▼ を押して変更します。

◀/▶ を押して前／次の項目に移動します。

OK　を押して確定します。

今後、これらの設定を更新する場合は、ユーザーガイドを参照してください。

6 画像／動画の撮影

画像	動画
1 ON/OFF（オン／オフ）ボタンまたはオート／SCN（シーン）モードボタンを押して、カメラの電源をオンにします。	1 動画モードボタンを押します。
2 シャッターボタンを**半分押した状態**で、焦点を合わせて露出を設定します。 レディライトまたはフレーミングマークが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げます**。	2 シャッターボタンを**完全に押し下げて**から離します。 録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押して離します。

日本語

7 画像／動画の再生

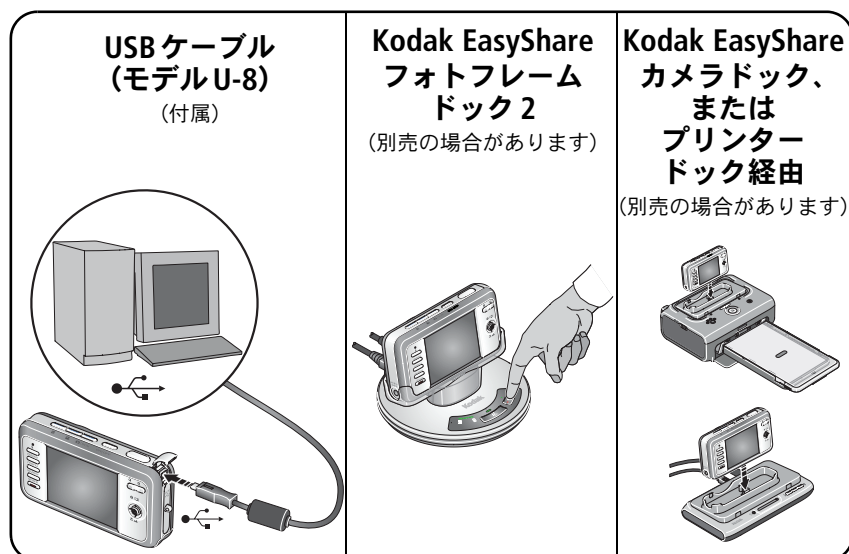
1. Review（再生）ボタンを押します。
（もう一度押すと終了します。）
2. ◀/▶ を押して前／次の画像に移動します。

動画：

▼ ：再生（OK ボタンを押して再生／一時停止します）。

▲/▼ ：再生中に押して、音量を調整します。

▶ ：再生中に押して、2 倍速で再生します。
もう一度押すと 4 倍速になります。

◀ ：再生中に押して、2 倍速で逆方向に再生します。
もう一度押すと 4 倍速になります。

◀/▶ 4 秒間を押し続けると、ブックマークに移動します。

日本語

8 画像／動画の転送

USB ケーブル（モデル U-8）（付属）	**Kodak EasyShare フォトフレーム ドック 2**（別売の場合があります）	**Kodak EasyShare カメラドック、または プリンター ドック経由**（別売の場合があります）

パッケージの内容については、製品パッケージでご確認ください。

ドックを使用するには、ドックに付属の『はじめに』ガイドを参照してください。

ドックの互換性については www.kodak.com/go/dockcompatibility を参照してください。

詳しくは www.kodak.com/go/v803accessories または
www.kodak.com/go/v1003accessories でご確認ください。

9 カメラの関連情報

基本的な手順の学習は完了です

以下の手順を学習しました。

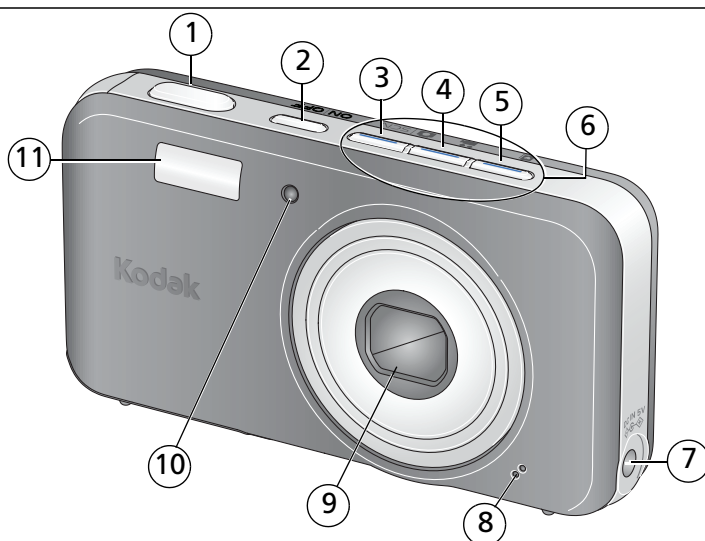
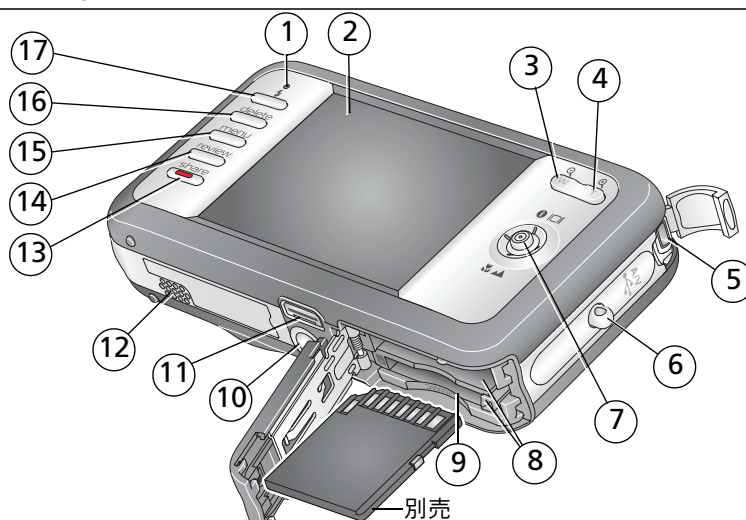
- カメラのセットアップ
- 画像の撮影
- コンピュータへの画像の転送

さらに学習しましょう

このガイドを読むと、画像を撮影して共有できるようになります。
各メニューオプションをよく理解するために、カメラヘルプを使用してください。
（メニュー項目を選択してから、望遠（T）ボタンを押すだけです。）

詳しくは www.kodak.com/go/v803support、www.kodak.com/go/v1003support でご確認ください。

- ユーザーガイド
- 対話型トラブルシューティング、修理
- 対話型チュートリアル
- よくある質問（FAQ）
- ダウンロード
- アクセサリー
- 印刷形式の情報
- 製品登録

前面図

1	シャッターボタン	6	モード／充電ライト
2	電源 ON/OFF（オン／オフ）ボタン	7	DC 入力（5V）端子
3	オート／ SCN（シーン）モードボタン	8	マイクロフォン
4	動画モードボタン	9	レンズ
5	お気に入りモードボタン	10	動画／セルフタイマー／AF 補助ライト
		11	フラッシュ

背面図

1 レディライト

2 LCD（液晶モニター）

3 広角ボタン

4 望遠／ヘルプボタン

5 A/V 出力／USB 端子

6 ストラップ取り付け部

7 ジョイスティック ▲/▼ ◀/▶ OK ボタン（押す）

8 電池ロック、電池挿入口

9 SD または MMC カード（別売）、挿入口

10 三脚ねじ穴

11 ドックコネクタ

12 スピーカー

13 Share（シェア／共有）ボタン

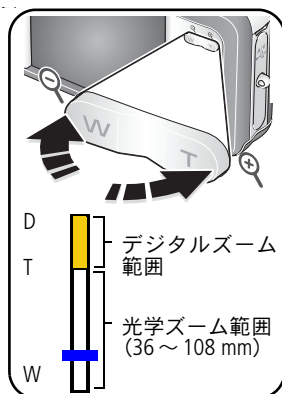
14 Review（再生）ボタン

15 Menu（メニュー）ボタン

16 Delete（削除）ボタン

17 フラッシュボタン

1 カメラのさまざまな利用方法

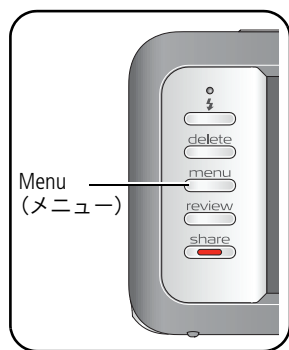
光学ズームの使用

1 液晶モニターを使用して、被写体を捉えます。
2 拡大するには、望遠（T）を押します。
  縮小するには広角（W）を押します。
  ズームインジケータはズーム状況を示します。
3 画像／動画を撮影します。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の撮影モードで、光学ズームよりさらに3倍まで拡大することができます（デジタルズームは動画の撮影には使用できません）。スライダが光学ズーム範囲の最大に到達するまで、望遠（T）を押します。望遠（T）を離してからもう一度押します。

注： デジタルズームを使用すると、画質が低下する場合があります。スライダは、10 × 15 ㎝サイズのプリントで適切な画質を得られる限度に達すると、一時停止し、次に赤色に変わります。

セルフタイマーの使用

構図に自分を入れるなどの場合に、セルフタイマーを使用します。平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。

1 任意の静止画モードで Menu（メニュー）ボタンを押します。
2 ▲/▼ を押して［セルフタイマー］を選択し、OK ボタンを押します。
3 ▲/▼ を押してオプションを選択します。

 10 秒 — 10 秒経過すると撮影されます（その間に画面に入るように移動してください）。

 2 秒 — 2 秒経過すると撮影されます（安定した場所で三脚を使用してください）。

 2 ショット — 1 枚目の画像は 10秒経過すると撮影されます。2 枚目の画像はさらに 8 秒経過すると撮影されます。

4 OK ボタンを押し、Menu（メニュー）ボタンを押します。
5 画面で構図を決めます。シャッターボタンを**半分押し下げて**から、**完全に押し下げます**。

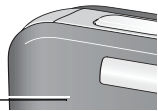
 設定された秒数が経過すると、画像が撮影されます。

動画の場合も同じ手順ですが、次の点に注意してください。

■ 動画モードボタン を押します。

■ シャッターボタンを**完全に押し下げます**。

注： 録画は保管場所がいっぱいになると停止します。動画モードでは、2 秒と 10 秒のオプションのみを使用できます。

フラッシュの使用

フラッシュモードを変更するには、
フラッシュボタンを繰り返し押します。

現在使用中のフラッシュモード設定は
液晶モニターのステータス領域に表示
されます。

フラッシュモード		フラッシュの発光
	オート発光	フラッシュが必要な明るさの場合に自動的に発光します。
	強制発光	明るさに関係なく、撮影するたびに必ず発光します。 被写体が暗い場合や「逆光」の場合（光が被写体の後ろにある場合）に使用します。暗い場所では、カメラをしっかり構えるか、三脚を使用します。

フラッシュモード		フラッシュの発光
	赤目軽減発光	赤目軽減発光では、プレ発光機能または自動赤目補正機能を使用して、赤目を補正できます。次の操作を行ってください。 ■ プレ発光を使用するには、［赤目軽減プレ発光］をオンにします（1回目の発光で瞳孔を収縮させることにより、赤目の発生を防ぎます）。 ■ 発光を1回のみにして赤目を自動的に補正するには、［赤目軽減プレ発光］をオフにします。 注： 自動赤目補正機能をオンにしている場合は、複数画像を連写することはできません。次の画像を撮影するには、レディライトが緑色に変わるまでお待ちください。
	オフ	発光しません。

さまざまなモードの使用

使用するモード	用途	
SCN	**オート**：通常の撮影に使用し、簡単な操作で優れた画質を実現できます。	ボタンを押してモードを選択します。
SCN	**シーン**：特定の条件下で、手軽に状況に合わせて撮影を行うことができます（16 ページを参照）。	
	動画：音声付の動画を撮影できます（5 ページを参照）。	
	お気に入り：お気に入りの画像を表示します。	
	遠景：遠距離の風景の撮影に適しています。この設定の場合は、無限遠オートフォーカスが使用されます。遠景ではオートフォーカスフレーミングマークは使用できません。	液晶モニターのステータス領域にマクロまたは遠景アイコンが表示されるまで押し続けます。
	マクロ：非常に近い距離にある被写体に適しています。ズームの位置に応じて撮影距離が自動的に設定されます。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。	

シーン（SCN）モードの使用

シーンモードを使用すると、さまざまな状況に合わせて画像を撮影できます。

1 液晶モニターにシーンアイコンが表示されるまで、オート／SCN（シーン）ボタンを押し続けます。

2 ◀/▶、▲/▼を押して、シーンモードの説明を表示します。

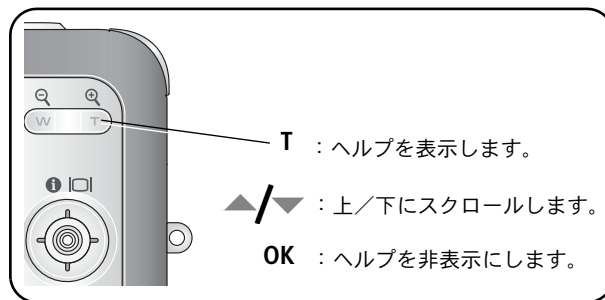
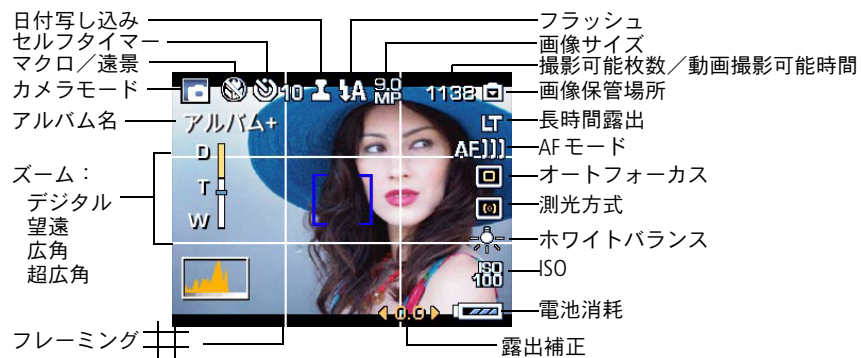
日付／時刻およびモードテキストが表示されます。読み終わる前にモードテキストがオフになってしまった場合は、OK ボタンを押します。

3 OK ボタンを押して、シーンモードを選択します。

カメラヘルプの使用

各メニューオプションをよく理解するために、カメラヘルプを使用してください。メニュー項目を選択してから、望遠（T）ボタンを押します。

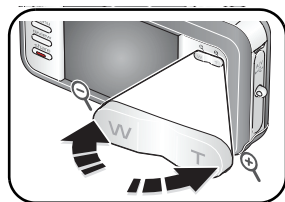
撮影アイコンについて

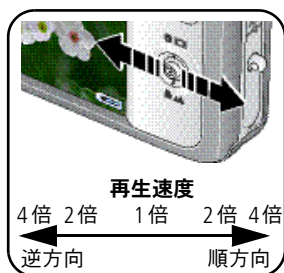
日付写し込み
セルフタイマー
マクロ／遠景
カメラモード
アルバム名
ズーム：
デジタル
望遠
広角
超広角
フレーミング
フラッシュ
画像サイズ
撮影可能枚数／動画撮影可能時間
画像保管場所
長時間露出
AF モード
オートフォーカス
測光方式
ホワイトバランス
ISO
電池消耗
露出補正
アルバム+
10
9.0 MP
1138
LT
D
T
W
ISO 100
0.0

2 画像／動画の操作

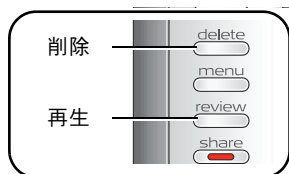
画像／動画の再生

Review（再生）ボタンを押すと、撮影した画像／動画を表示したり操作することができます。

1 Review（再生）ボタンを押します。
2 前／次の画像／動画に移動するには ◀/▶ を押します。

画像の拡大

1 T を押すと 1 ～ 8 倍に拡大できます。
2 画像の別の部分を表示するには ▲/▼ ◀/▶ を押します。
3 1 倍に戻すには OK ボタンを押します。

動画の再生

- ▼を押して動画を再生します。OK ボタンを押すと、一時停止または一時停止解除されます。
- 再生中に ▲/▼ を押すと、音量を調整できます。
- 再生中に▶を押すと、2 倍速で再生されます。
  もう一度押すと 4 倍速になります。
- 再生中に◀を押すと、2 倍速で逆方向に再生されます。もう一度押すと 4 倍速になります。
- 4秒間を押し続けると、◀/▶ ブックマークに移動します。

画像／動画の削除

1. Review（再生）ボタンを押します。
2. 前／次の画像／動画に移動するには ◀/▶ を押します。
3. Delete（削除）ボタンを押します。
4. 画面の指示に従います。

削除の取り消し機能の使用

画像／動画を誤って削除してしまった場合は、［削除の取り消し］を使用して復元することができます。この機能は、1 枚の画像を削除した直後にのみ使用できます。

Kodak Perfect Touch 補正の使用

Kodak Perfect Touch 補正を使用すると、画質が向上し、画像の明るさが増します。

1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して前／次の画像を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［Perfect Touch 補正］を選択し、OK ボタンを押します。

適用前、後の画像が表示されます。画像の別の部分を表示するには ◀/▶ を押します。

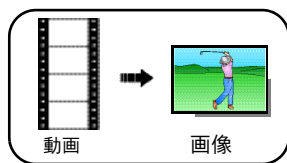
3 OK ボタンを押します。画面の指示に従って、元の画像と置き換えるか、補正を適用した画像を新たに保存します。

一度補正された画像を、カメラ上で再び補正することはできません。Kodak Perfect Touch 補正は画像にのみ使用できます。動画には使用できません。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

動画の編集

動画からの静止画の作成

動画からフレームを1つ選択して、10 × 15 cmのプリントに適した静止画を作成できます。

1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して、[静止画作成]を選択してからOKボタンを押します。

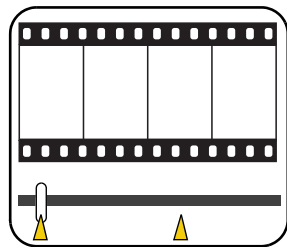
3 画面の指示に従います。

静止画が作成されます（元の動画も保存されます）。

■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

動画ブックマークの使用

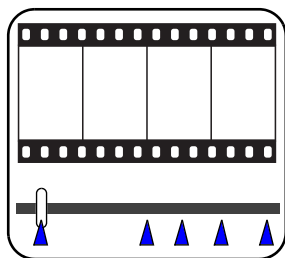
動画で興味のある箇所にブックマークを配置すると、特定のブックマークから別のブックマークへ移動できます。

ブックマークの配置

1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 Menu（メニュー）ボタンを押して［動画の編集］を選択し、OK ボタンを押します。［ブックマーク］を選択し、OK ボタンを押します。

3 ブックマークを追加するには ▼ を押します。9 つまでのブックマークを追加したら、▲ を押します。

- Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

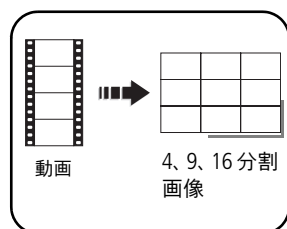
ブックマークの使用

1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して動画を選択します。

2 動画を再生するには ▼ を押します。最初のブックマークに移動する場合は、動画の再生中に◀/▶ を 4 秒間押し続けます。

■ ブックマーク移動後に別のブックマークに移動するには、◀/▶ を押します。

■ ブックマークが配置されているすべての動画フレームを表示するには、広角（W）ズームボタンを押します。望遠（T）ボタンを押すと、元の表示に戻ります。

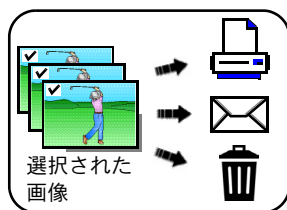
動画アクションプリントの作成

動画を使用して、10 × 15 ㎝のプリントに適した 4 分割、9 分割、または 16 分割の画像を作成できます。

1. Review（再生）ボタンを押し、◀/▶を押して動画を選択します。
2. Menu（メニュー）ボタンを押して［動画の編集］を選択し、OK ボタンを押します。［アクションプリント］を選択し、OK ボタンを押します。
3. 設定値を選択して OK ボタンを押します。

   4 分割、9 分割、または 16 分割の画像が作成されます。ブックマーク数が 4 つまたは 9 つより少ない場合は、等間隔の動画フレームが使用されます。

   ■ Menu（メニュー）ボタンを押してメニューを終了します。

複数の画像／動画の選択

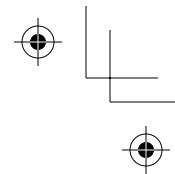
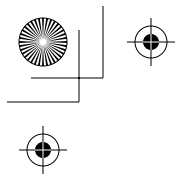
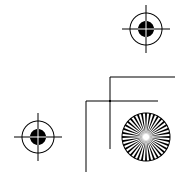
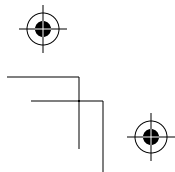
複数の画像／動画をプリント、転送、または削除する場合は、複数選択機能を使用します。

1 Review（再生）ボタンを押し、◀/▶ を押して画像／動画を選択します。

2 OK ボタンを押して画像／動画を選択します。

画像にチェックマークが表示されます。これで、選択した画像をプリント、転送、または削除できます。チェックマークを消すには、もう一度 OK ボタンを押します。

3 トラブルシューティング（こんなときは？）

カメラに関して

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
カメラの電源がオンにならない。	■ 電池が充電されていること、および適切に装着されていることを確認してください（2 ページ）。
カメラの電源がオフにならず、レンズが引っ込まない。	
カメラのボタンとコントローラが機能しない。	
カメラの電源をオンにしてもレンズが前に出てこない、または引っ込まない。	■ 電池が充電されていること、および適切に装着されていることを確認してください（2 ページ）。 ■ カメラの電源をいったんオフにしてからもう一度オンにしてください。（お気に入りモードでは、レンズは前に出ません。）
再生モードで、画像の代わりに青い画面または黒い画面が表示される。	■ **すべての**画像をコンピュータに転送してください（7 ページ）。 ■ もう一度画像を撮影してください。問題が解決しない場合は、画像保管場所を内蔵メモリーに変更してみてください。

現象	解決方法（以下のいずれかの方法を試してください）
フラッシュが発光しない。	■ フラッシュの設定を確認して、必要な場合は変更してください（13 ページ）。 注： フラッシュが発光しないモードもあります。

4 付録

安全に関する重要事項

注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。Kodak AC アダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶モニターが破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。カスタマーサービスセンターにご連絡ください。

- Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。本製品での使用が認可されているアクセサリーについては、www.kodak.co.jp を参照してください。
- 電流制限機能付きマザーボードを搭載したUSB対応コンピュータのみを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
- 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。
- 電池を取り出した後は冷ましてください。熱くなっている場合があります。
- 電池の製造元が提供する警告および指示に必ず従ってください。
- 爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されている電池を必ず使用してください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 硬貨などの金属に電池が触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
- 電池を分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温／低温にさらさないでください。
- 長期間に渡って本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。万一、本製品内で電池が液漏れした場合は、修理が必要となります。

- 万一、電池の液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。
- 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
  コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
  〒302-0106 茨城県守谷市緑 2-27-1
  Tel：0297-45-6150 詳細については、www.kodak.co.jp を参照してください。
- 充電式でない電池は充電しないでください。

  電池については、www.kodak.co.jp を参照してください。
- 電池の製造元が提供する警告および指示をお読みになり、必ず従ってください。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア（カメラ上で実行されているソフトウェア）の最新バージョンをダウンロードしてください。詳しくは www.kodak.com/go/v803downloads または www.kodak.com/go/v1003downloads をご覧ください。

手入れとメンテナンス

- カメラ内部に水が入った場合は、電池とカードを取り出してください。カメラを使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。
- レンズまたは液晶モニターの埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- 国によってはサービス契約があります。詳しくは、Kodak 製品取扱店に問い合わせてください。
- デジタルカメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。米国内の場合は、Electronics Industry Alliance Web サイト www.eiae.org、または www.kodak.com/go/v803support、 www.kodak.com/go/v1003support を参照してください。

限定保証

Kodak は、Kodak 一般向け電子製品およびアクセサリー（以下「製品」。電池を除く）が購入日から一年間、素材および製造上に起因する不具合がないことを保証します。購入日が明記された保証書または領収書のオリジナルは保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日の証明が必要になります。

限定保証の対象

保証サービスは、製品を最初に購入した国においてのみ有効です。製品を購入した国内の認定サービス業者に製品を配送する必要がある場合、その費用はお客様の負担となります。保証期間中に製品が正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。保証サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。Kodak が製品を修理または交換できない場合は、Kodak の判断において、製品の購入価格を返金します。この場合、製品の返品とともにお客様が支払った購入価格の証明が必要になります。修理、交換、または購入価格の返金が唯一の保証手段となります。修理に交換部品を使用する場合、それらの部品は再生品であったり、再製造された部品が含まれている可能性があります。製品全体を交換する必要のある場合は、再生品と交換する可能性もあります。再生品、部品、および材料の保証期間は、元の製品の保証期間の残存期間、または修理日あるいは交換日から 90 日間のいずれか長い方とします。

制限

Kodak の管理の及ばない状況で発生した問題は、この保証の対象外となります。出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリーや機器（サードパーティ製のインク、インクタンクなど）と併用した場合、Kodak の操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、または Kodak 提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。Kodak は、本製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。また、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的な保証も放棄します。法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は、購入日から一年間または法律によって要求される期間とします。Kodak が負う唯一の責務は、修理、交換、または返金オプションです。Kodak は、原因にかかわらず、本製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が

使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認します。

FCC 準拠および勧告

Kodak EasyShare V803/V1003 ズームデジタルカメラ

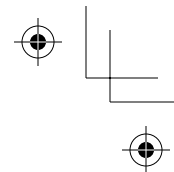
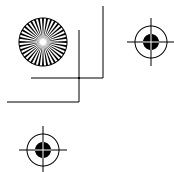
この装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC 規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance — This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Observation des normes-Classe B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

廃電気電子機器に関するラベル

EU（欧州連合）諸国では、本製品を無分別の都市ゴミとして廃棄しないでください。リサイクルプログラムに関する情報については、最寄りの自治体に問い合わせるか、www.kodak.com/go/recycle を参照してください。

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

オーストラリア C-Tick マーク

韓国 Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론
모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

Kodak

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650

4J6961_ja